

# 「特別の教科 道徳」 ファーストステップ



平成30年度から小学校及び特別支援学校小学部で、平成31年度から中学校及び特別支援学校中学部で「特別の教科 道徳」が実施されます。

本リーフレットは、新学習指導要領における道徳教育及び道徳科の目標や道徳科の指導上のポイント等についてまとめています。小学校における道徳科の授業や校内研修での活用はもとより、中学校においても道徳科の全面実施に向けた校内研修等で活用してください。

**平成30年3月**  
**奈良県道徳教育振興会議**  
**奈良県教育委員会事務局学校教育課**

## 道徳教育の目標

小学校学習指導要領解説 総則編P25～P31  
中学校学習指導要領解説 総則編P24～P31



道徳教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、自己（人間として）の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする。

【小学校学習指導要領 第1章 総則 第1の2の(2)2段目 より  
( )内は中学校】



道徳教育は、児童生徒がよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標としており、児童生徒一人一人が将来に対する夢や希望、自らの人生や未来を拓いていく力を育む源となるものです。各教科等における道徳性を養う指導と道徳性を養うことを目標とする道徳科の指導、それぞれの役割を明確にし、道徳教育を推進していきましょう。

学校教育において道徳性は、道徳的判断力、道徳的心情、道徳の実践意欲と態度と捉えられています。道徳性は、一步一步、着実に養っていくことが大切です。各学校において、長期的展望に立ち、計画的な指導を行っていきましょう。

### 道徳教育 学校の教育活動全体を通じて道徳性を養う

#### 〈各教科、外国語活動（小学校）、総合的な学習の時間、特別活動〉

各教科等の目標に基づき、それぞれに固有の指導を充実する中で道徳性を養う。

#### 〈日常の学校生活や体験活動〉

日常の学校や学級生活における指導や豊かな体験の積み重ねを通して道徳性を養う。

#### 〈道徳科〉

道徳諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して道徳性を養う。

道徳科では、児童生徒が、今後出会うであろう場面で、主体的に道徳的な行為ができるように指導を行っていきましょう。



#### 道徳教育で養う道徳性の諸様相

##### 道徳的判断力

様々な状況下において、人間としてどのように対処することが望まれるかを判断する力。

##### 道徳的心情

道徳的価値の大切さを感じ取り、善を行うことを喜び、悪を憎む感情のこと。

##### 道徳の実践意欲と態度

道徳的判断力や道徳的心情によって価値があるとされた行動を取ろうとする傾向性。

### 道徳教育の全体計画について

小学校学習指導要領解説 総則編P127～P132  
中学校学習指導要領解説 総則編P128～P133

道徳教育の全体計画には、児童生徒、学校及び地域の実情を考慮した上で、学校の道徳教育の重点目標を設定するとともに、道徳科の指導方針、学習指導要領に示されている道徳科の内容との関連を踏まえた各教科等における指導の内容及び時期並びに家庭や地域社会との連携の方法を示します。

全体計画を一覧表にして示す場合は、必要な各事項について文章化したり具体化したりしたものを加えるなどの工夫が望まれます。例えば、各教科等における道徳教育に関わる指導の内容及び時期を整理したものなどを別葉にして加えるなどして、年間を通して活用しやすいものとするのが考えられます。

各学校においては、道徳教育の目標を踏まえ、道徳教育の全体計画を作成し、学校長の方針の下に、道徳教育推進教師を中心に、全教員が協力して道徳教育を展開していきましょう。





# 道徳科の授業づくりのために

小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編P78～P83  
 中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編P76～P83

授業を構想する際には、指導者自身が内容項目についてどのような考えをもっているのかを明らかにし、その考えによりこれまで児童生徒にどのように道徳教育を行って、現在どのような状況なのかを把握した上で、教材を生かす具体的な活用方法を工夫することが大切です。

授業づくりの手順として、道徳科の年間指導計画に基づき、ねらいの検討、指導の重点の明確化、教材の吟味、学習指導過程の構想の順に進めることが考えられます。

1

## ねらいの検討

指導の内容や指導者の指導の意図を明らかにできるように検討します。

ねらいの記述の仕方

内容項目を基に、ねらいとする道徳的価値や道徳性の様相（道徳的判断力、心情、実践意欲、態度）を端的に表します。  
 (例) 「～しようとする態度を育てる」  
 「～しようとする心情を育てる」など

道徳科の目標に示された学習に基づき、学習指導過程や指導方法を工夫することが大切です。



2

## 指導の重点の明確化

ねらいに関する児童生徒の実態と、各教科等での指導との関連を検討し、指導の要点を明確にします。

3

## 教材の吟味

児童生徒に考えさせたい道徳的価値に関わる事項がどのように含まれているかを検討します。

例えば、人物が登場する読み物教材の場合、教材の筋を追って登場人物の心情の変化を推し量るだけでなく、児童生徒に何を考えさせるのかという視点で教材を吟味することも大切です。



4

## 学習指導過程の構想

ねらい、児童生徒の実態、教材の内容などを基に、授業の展開を考えます。

学習指導過程を考える際は、児童生徒が、どのような問題意識をもって学習に臨み、ねらいとする道徳的価値を理解し、自己を見つめ、多様な感じ方や考え方によって学び合うことができるのかを具体的に予想しながら、授業全体の展開を考えましょう。



## 指導方法の工夫の例

道徳科においては、多様な指導方法があります。授業のねらい、児童生徒の実態、教材や学習指導過程等にに応じて、最も適切な指導方法を選択し、工夫することが必要です。指導方法の工夫として以下のような例が考えられます。

### 教材提示の工夫

- 読み聞かせ
- 紙芝居
- 影絵
- 人形やペープサート

### 板書の工夫

- 思考の違いや多様さを対比的、構造的に示す工夫

### 発問の工夫

- 切実感のある発問
- 多面的・多角的に考えさせる発問

### 話し合いの工夫

- 座席の配置の工夫
- ペアでの対話
- グループでの話し合い

### 書く活動の工夫

- ワークシート
- 道徳ノート

### 動作化、役割演技等の表現活動の工夫

- 即興的な演技
- 動きや言葉の模倣
- その場に応じた身のこなし

### 説話の工夫

- 教員の体験や願い
- 日常生活の問題
- 新聞、雑誌、テレビなどで取り上げられた問題



# 道徳科の特質を生かした学習指導の展開

小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編P78～P80  
 中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編P76～P79

道徳科の指導においては、児童生徒が道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、小学校においては自己の生き方について、中学校においては人間としての生き方についての考えを深めることで道徳性を養うという特質を十分考慮し、それに応じた学習指導過程や指導方法を工夫することが大切です。道徳科の学習指導過程には、特に決められた形式はありませんが、一般的には、以下のように、導入、展開、終末の各段階を設定することが広く行われています。

## 導入

主題に対する児童生徒の興味や関心を高め、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に自己を見つめる動機付けを図る段階

(学習活動例)

- ・ねらいに関わる生活経験の発表や話し合い
- ・教材の内容に関連した説明
- ・ねらいに関わる写真やアンケート結果などの提示

(発問例) 「身近にある決まりには、どのようなものがありますか。」  
 「この人物を知っていますか。」



## 展開

ねらいを達成するための中心となる段階であり、中心的な教材によって、児童生徒一人一人が道徳的価値の理解を基に自己を見つめる段階

(学習活動例)

- ・児童生徒の実態と教材の特質を踏まえた発問に基づく話し合い
- ・動作化や役割演技等の表現活動に基づく話し合い
- ・自分の感じ方、考え方を整理するための書く活動
- ・自分自身の生活経験などを想起した話し合い

(発問例) 「～は～したとき、どんな気持ちだったのでしょうか。」  
 「～は～したとき、どんなことを考えたのでしょうか。」  
 「なぜ～は、～したのでしょうか。」  
 「この人物のように考え、行動することができるでしょうか。」  
 「この話からどのようなことを考えましたか。」  
 「本当の思いやりとは何でしょうか。」  
 「誰かに親切にして、自分も心が温かくなったことはありますか。」

話し合いでは、一人一人の児童生徒の発言を大切にし、問い返しなどを行うことにより児童生徒の考え方、感じ方を深めましょう。



## 終末

ねらいの根底にある道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり、道徳的価値を実現することのよさや難しさなどを確認したりして、今後の発展につなぐ段階

(学習活動例)

- ・板書を利用した本時の学習の整理
- ・授業者自身のねらいとする道徳的価値に関わる説話
- ・ねらいとする道徳的価値に関わる名言やことわざ、詩、子どもの作文
- ・学習を通して考えたことや分かったことについての振り返り

(発問例) 「今日の授業について、改めて考えたこと、気付いたことを書きましょう。」  
 「これから大切にしたい親切な行いについて、自分なりにまとめてみましょう。」

